

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項1】（第4章 17のゴールごとのモニタリングについて）	委員名	
	ご意見	事務局対応案	
1	<p>今年度の報告書の中に、前々年値も入れる事ができないでしょうか？ P11 例えば、ゴール3の3 人口10万人当たり死亡者数は 前々年は10.6人 前回は15.1人、今回が12.2人 単純に良くなったと喜ぶ数字ではなく、注意して見守らないといけない数字のような気がします。</p>	<p>指標の経年変化の見せ方については、別紙に掲載予定です。 17のゴールごとの指標は、報告書本編に「前年値($\alpha-1$)」及び「現状値(α)」のみを掲載し、別紙に「前々年値($\alpha-2$)」以前の数値を掲載します。 「おきなわSDGsアクションプラン」の指標は、報告書本編に「基準値」及び「令和6年度報告書時点の現状値」のみを掲載し、別紙に「令和5年度報告書時点の現状値」以前の数値を掲載します。 今回、委員の皆様からのご意見をいただき、経年変化の見せ方について検討いたします。</p>	涌波委員/ 人間
2	<p>(意見) P8以降のパネル図について、凡例では「・緑：進展」と表記されているのに対して、図中の緑では「前進」と表記が異なっているため、「前進」に統一したほうがよいと考えます。</p> <p>(感想) P9以降において、進捗状況は前年値と現状値の関係ですので、進捗状況というよりは「前年比？」というのが本来でしょうか。。。前年度との比較だけでの増減を評価することの意味は限定的であり、複数年にわたって増加傾向にあるのか、横ばいなのか、減少傾向にあるのかが分からないので、このままの表現でよいのか、今更ですが疑問に感じられました（前にも同じような感想があったかもしれません）。</p>	<p>パネル図の凡例と図中の表記について、「前進」の統一した書きぶりに修正します。 17のゴールごとの進捗状況については、前年値と現状値との比較となります。進捗状況を「前年比」と表記するか再検討いたします。</p>	岩村委員/ 平和
3	<p>(意見) P32の海域CODが100%から75%に大きく低下しています。データの取り扱いの正確性について疑問が持たれますけれども、事実であったとしても、このように極端な変化があるものについては、報告書等の出典に記載のある考察部分を引用するなど、できるだけ何らかの原因等に言及することが重要と考えます。各ゴール評価結果の文末に対策の方向性が書かれていますけれども、従来通りの普遍的な対策の概要だけではなく、極端な変化があった場合には、状況に応じてその原因対策をクローズアップして記載する必要があるかもしれません。</p>	<p>大きく変化している指標については、ゴールごとの文末に補足説明を記載する等の方向で整理いたします。 原因対策等の考察にあたっては、有識者のご意見を踏まえ、次年度に作成するサマリーで記載できないか検討いたします。</p>	岩村委員/ 平和

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項1】（第4章 17のゴールごとのモニタリングについて）		委員名
	ご意見	事務局対応案	
4	<p>・35頁のゴール16の項目の内3件が後退、虐待対応件数も横ばいではあるが件数としてはR3より増加していることに注視する必要がある。本項目はゴール1、16、10等の目標や生活困窮・こどもの貧困問題の解消、雇用状況の改善等の本県の施策とも密接に関係していると思われる。社会的孤立を減らしていくために、関連項目に基づき、福祉・教育・労働分野等が連携した施策を推進するとともに、地域住民のつながりのもと、地域共生社会の実現を目指す必要があると考える。</p>	<p>関連した項目の対応策については、有識者のご意見を踏まえ、次年度に作成するサマリーで記載できないか検討いたします。</p>	<p>大城千尋 委員/人間</p>
5	<p>前年度の比較のみで進捗状況がどうかを判断するのは妥当ではない（もしくは誤解を招く）と考えます。例えばゴール3の指標3は昨年度との比較では前進ですが、数値の動きは10.6人（R3）→15.1人（R4）→12.2人（R5）で、R3と比べると後退です。前年との比較だけでなく、経年の状況が分かるような工夫が必要ではないでしょうか。</p>	<p>指標の経年変化の見せ方については、別紙に掲載予定です。 17のゴールごとの指標は、報告書本編に「前年値($\alpha-1$)」及び「現状値(α)」のみを掲載し、別紙に「前前年値($\alpha-2$)」以前の数値を掲載します。 「おきなわSDGsアクションプラン」の指標は、報告書本編に「基準値」及び「令和6年度報告書時点の現状値」のみを掲載し、別紙に「令和5年度報告書時点の現状値」以前の数値を掲載します。 今回、委員の皆様からのご意見をいただき、経年変化の見せ方について検討いたします。</p>	<p>倉科委員/ パート ナーシッ プ</p>

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項1】（第4章 17のゴールごとのモニタリングについて）	委員名	
	ご意見	事務局対応案	
6	<p>ゴール7の指標1は昨年度の資料では24.59TJ（R3年度）ですが、今年度の資料では12.06TJ（R3年度）となっている、ゴール11の指標6は昨年度の資料では0.17%（R4年）ですが、今年度の資料では-0.36%（R4年）となっている等、齟齬がある部分があります。確認もしくは説明が必要です。</p>	<p>今年度、6つの指標を遡及修正しております。対象指標、およびそれぞれの理由は以下のとおりです。 修正のある指標については、説明を追記する方向で検討いたします。</p> <p><指標の集計方法変更によるもの> ・ゴール3 人口1人当たり国民医療費（伸び率） <調査元の公表数値修正によるもの> ・ゴール8 都道府県別経済成長率（名目） ・ゴール8 一人当たり県民所得 ・ゴール15 森林面積のうちSGEC/PEFC認証制度で認証された森林面積の割合 <昨年度の集計誤りによるもの> ・ゴール7 人口1,000人当たり電力エネルギー消費量 「電力エネルギー消費量」を「総人口（千人）」で除した値ですが、昨年度の「電力エネルギー消費量」の集計対象が誤っていたため、前前年度値・前年度値を遡及修正しております。 ・ゴール11 沖縄県の離島市町村の人口増減率 「前年から当年までの人口増減数」を「前年人口」で除した値ですが、昨年度の人口の集計対象が誤っていたため、前前年度値・前年度値を遡及修正しております。</p>	倉科委員/ パート ナーシッ プ
7	<p>ゴール14の指標2は、92%（R2）→100%（R3）→75%（R4）と大幅に悪くなっていますが、このような大きな変化があったものについては何らかの分析が必要ではないかと考えます。</p>	<p>大きく変化している指標については、ゴールごとの文末に補足説明を記載する等の方向で整理いたします。</p>	倉科委員/ パート ナーシッ プ
8	<p>沖縄県が力をいれている平和に関するゴール16がすべての指標で後退しています。指標が暴力・犯罪に偏っていることが原因だと思いますが、ローカル指標に平和学習や平和に関するイベント等の数を入れる等の検討があってもよいのではないかと考えます。</p>	<p>ローカル指標として整理できないか検討いたします。</p>	倉科委員/ パート ナーシッ プ
9	<p>昨年度もコメントしましたが、本来は進捗状況を確認したうえで今後の対応や取り組みの検討（重点的に取り組まなければならないものは何か等）、目標や指標の見直しをするのがモニタリングの意味ではないかと思えます。それをR7年度にサマリーで作成されると理解しましたが、R7年度だけ作成すればよいものではないかと思えます。その後どうしていく計画なのかお伺いしたいです。（この点が一番重要だと考えています）</p>	<p>今後の対応や取組の検討については、有識者意見を踏まえ、次年度に作成するサマリーで記載できないか検討いたします。 サマリーの定期的な作成を想定しております。県内のSDGsの取組状況等を県民にわかりやすく発信し、取組の見える化を図ることにより、SDGsの新たな取組や効果的な取組の促進を図っていきたくと考えております。</p>	倉科委員/ パート ナーシッ プ

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項1】（第4章 17のゴールごとのモニタリングについて）	委員名	
	ご意見	事務局対応案	
10	<p>ゴールで掲げる指標について、どこから持ってきた指標であるか等の説明がされているのみで、この指標は、「どのような観点で選択したのか」、「これで何が分かるのか」、「全国値と比べて高い・低いどちらが良いのか」、「どのように活用するためのものか」、「これをモニタリングすることが各ゴールにどう繋がるのか」、といった説明がないので、何のための指標・モニタリングなのかについて、明確に記載しても良いのではないのでしょうか。</p> <p>今の内容だとゴールに向けて適切な指標となっているかも分かりづらいと思います。</p> <p>例えば、ゴール1「貧困をなくそう」の指標4「高校中途退学者数」をモニタリングすることで、貧困の何が分かる・見えるのか。中学までは何とか行けても、真に困窮している者は高校進学自体を諦めているはずなので、その値まで入れた方がより状況把握がしやすいと思います。今の指標は、進学を諦めてもおかしくない状況にある中、何とか高校へ進学したものの、やはり中退することとなった等の流動的な数字も含まれているとすれば適切な指標とは言えない気がします。</p> <p>また、ゴール4の指標1「人口1人当たり教育費」も全国値よりも本県が高くなっています。これは、全国よりも多くのお金を教育にかけているので良い傾向と思われる一方、小中学校の学力検査をみると全国よりも低いとの結果が出ているので、教育費をかけているわりに質の高い教育が提供できていないとも取れるので、これらの指標を選択した意図等を明確にした方がよいと思います。</p>	<p>17のゴールごとの指標の選定にあたっては、内閣府の「地方創生SDGsローカル指標リスト」、自治体SDGsモニタリング研究会の「SDGs達成度評価指標」を参考に「全国値との比較ができる指標」、「年次でデータ取得が可能なものを指標」の2つの基準を設け、SDGsのゴールに関連するキーワードからモニタリングの方向性になる指標を設定しております。</p> <p>選定した指標によりモニタリングの結果が大きく変化すること、SDGsは様々な視点があることから、委員の皆様の意見を踏まえ、指標の選定を検討していきたいと考えております。</p> <p>17のゴールごとの指標選定に関する意図等を報告書に記載できないか検討いたします。</p>	<p>金城委員/ パート ナーシッ プ</p>
11	<p>17のゴールの達成に関して、進捗の横ばい状態の目標が多くかつ全国と比較して目標達成が下回る項目の多いことはよく理解できます。達成の進捗率と全国値の達成の高い目標とそうでない目標そして進捗の変化のない目標を整理して提示できないかと思います。そうしないとなぜ進捗しないのか、目標が達成できないのか追及していくことが難しくなると思います。出来たらその一覧表があればよいと思います。そしてなぜ?という問いかけの考察がすこしでもあればと思います。</p>	<p>進捗状況の分析や課題の整理につきましては、有識者のご意見を踏まえ、次年度に作成するサマリーで記載できないか検討いたします。</p>	<p>島袋委員/ 人間</p>

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項1】（第4章1 17のゴールごとのモニタリングについて）		委員名
	ご意見	事務局対応案	
12	<p>ゴール1 貧困をなくそう 使うべきモニタリング指標：国勢調査を用いた給与住宅比率の低さ および潜在的待機となる公営住宅の需要（沖縄県住生活基本計画資料）</p> <p>沖縄では、給与住宅、もしくは住宅費補助制度をもつ大企業の進出が不十分であり、いわゆる福祉の5本柱でいうところの企業福祉が住宅部門で非常に弱い。それらが賃貸住宅需要となるが、賃貸住宅の値段も同規模地方都市（中核市）と比較して高い。一方で、公営住宅については、全国と比較してもっとも深刻度が高い「区分1」のみ対応としている。そのため、通常であれば市場の原理で建て替えが促されるはずの老朽化した民営借家が、住宅補助の金額で貸し出される通称「福祉住宅」といわれる物件を生み出しており、公営住宅の抽選に漏れた世帯が居住する形になっている。これらは実態調査をすると、赤水が出る（そのため、貧困世帯であるが飲み水、調理、歯磨きの水はすべてウォーターサーバーを使う）という設備の老朽化した賃貸住宅や、雨漏りがする住宅に住んでいる世帯が確認されている。</p> <p>住居は、生活の根幹であり、また住宅が居住人数に対してかなり狭い、もしくは広いものの著しく老朽化しているため、小学生がいる家で「トイレが古いので友達を家に呼べない」「学用品を保管できない」「学校で作成した工作を置く場所がない（からすぐに捨てる）」「クリスマスやひなまつりなど季節の飾り物を飾る場所がない」といった生活の場面が生じている。これらは子供の生活の自尊心を大きく損ねている。また、学校での創作物を家に飾れず、やむをえずすぐに処分する事で、その他の教科の学習意欲への影響も懸念される。</p> <p>区分1のみにしているのは、全国で沖縄県だけの運用であり、沖縄県の公営住宅の整備方針が区分1のみにしているため、県下の市町村も区分1のみを対象としている（全市町村かどうかは未確認）。</p> <p>住居を公的に支えることは、民間市場対抗能として公共に求められる重要な機能であるが、赤水が出る、雨漏りがする民営借家になりたっている沖縄の状況では、公共財の対抗機能が明らかに機能していない。（添付する資料も配布希望）</p>	<p>当該指標について、年次データ取得が可能など、指標の状況を精査した上で、指標の追加を検討します。</p>	<p>小野委員/ 地球</p>

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項2】（「第4章2 おきなわSDGsアクションプラン」のモニタリング）		
	ご意見	事務局対応案	
1	<p>(感想)「達成度(対目標値)」の計算がどのようになされているのかが分かりかねます。。例えば、P49のスタートアップ企業創出数25(R6)／100(R13)＝25%はわかりますが、就業率62.0(R6)／60.2(R13)＝100.0%は理解できません。今更ですみません。</p>	<p>達成度の計算式に当てはめて計算した場合、現状値が目標値を上回る場合などに100%を超えるような数値となる場合があります。目標値を達成している指標に関しては、わかりやすく記載できるよう工夫します。 また、達成度の計算式は本編に記載がないため、追記いたします。 「達成度(%)＝(α年度－基準値)／(目標値－基準値)×100」</p>	岩村委員/ 平和
2	<p>・44頁のNO.5のローカル指標「保育所等入所待機児童数」の進捗が後退している。説明の文面に、「保育士の確保など、待機児童の解消に向けた取組が必要」という表記があるが、受け皿の保育所等の数は足りているという理解で良いか。保育士の不足数等を把握していれば現状や今後予定している対策等をお聞きしたい。</p>	<p>現状や今後の対策等につきましては、モニタリング報告書を関係機関に共有を図り、連携してまいります。 また、有識者のご意見を踏まえ、次年度に作成するサマリーで記載できないか検討いたします。</p>	大城千尋 委員/人間
3	<p>目標値に対する達成度の計算の仕方がよくわかりません(例えば優先目標①の5、ワークライフバランス認定企業は目標値190社に対し、R5は115社なのですが、なぜ達成度が17.6%なのでしょう?例示以外に同様に理解できないところが数多くあります)。見た感じ達成度に記入されている数字は、対目標値の値ではないように思われます。</p>	<p>達成度の計算式については、以下のとおりとなります。 「達成度(%)＝(α年度－基準値)／(目標値－基準値)×100」 達成度の計算式は本編に記載がないため、追記いたします。</p>	倉科委員/ パート ナーシ ップ
4	<p>優先課題④の指標1の当該年度の状況欄は昨年度と今年度の資料は全く同じで令和4年の数字がはいっていますが、昨年度は前進、今年度は横ばいとされています。どちらかが間違っているということでしょうか。</p>	<p>昨年度の「前進」が誤っており、正しくは「横ばい」となります。</p>	倉科委員/ パート ナーシ ップ

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項2】（「第4章2 おきなわSDGsアクションプラン」のモニタリング）		
	ご意見	事務局対応案	
5	<p>優先課題⑥の指標1は、R5は基準値92.4%に対し94.3%で進捗（対基準値）前進となっていますが、R6は同じ基準値に対し95.1%で横ばいとされている理由がわかりません。また、指標2は基準値が変更されていますが、その理由を記載すべきではないかと思えます。</p>	<p>基準値と現状値を比較した変化率での計算式において、基準値と比較した現状値の変化率が小数第二位で四捨五入した結果が-5.0%より大きく5.0%未満となることから、「横ばい」となります。</p> <p>変化率（%）の計算式＝（α年度値－基準値）／（（基準値）</p> <p>前年度の指標2の基準値が誤っております。修正理由を記載する方向で検討します。</p>	倉科委員/ パート ナーシッ プ
6	<p>優先課題⑩の指標2は、昨年度の10倍の実績があります。この課題・指標に限らず、大きく数字が動いているものについては、理由を記載すべきではないかと思えます。</p>	<p>大幅に変動している指標に関しては、理由を記載する方向で検討いたします。</p>	倉科委員/ パート ナーシッ プ
7	<p>優先課題⑫の指標2は、どこから数字を集められているかわかりませんが、JICAで行っている日系社会との連携促進のための調査団派遣等も数に入れていただけるとよいのではないかと思えます。</p>	<p>指標につきましては、担当部局に確認し、再整理いたします。</p>	倉科委員/ パート ナーシッ プ
8	<p>進捗（対基準値）の欄に矢印で前進、後退、横ばいの表示がされているが、達成目標に対して順調に進んでいるのか否かがわかりづらいように思いました。矢印は上向きであっても、達成目標（達成年度）から見た進捗状況は遅れているとか、逆に予想以上に進捗していると言ったことも有ろうかと思えます。そのような状況が分かる記載があると良いと思えます。</p>	<p>達成目標に対する進捗状況の分析等につきましては、有識者のご意見を踏まえ、次年度に作成するサマリーで記載できないか検討いたします。</p>	金城委員/ パート ナーシッ プ
9	<p>17のゴールに比較して進捗度が進展している項目が多いことが見て取れます。優先目標ということで取り組みが強くかつ意識啓発が進んでいるからと理解してよろしいでしょうか。それが17のゴールでの一部の項目での進捗率の高さと全国値を超える結果につながっているという方向にあると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>アクションプランは、沖縄らしいSDGs達成に向け県が県民とともにSDGs推進の目標と実現に向けたアクションを12の優先課題ごとに設定しております。そのため、17のゴールの比べ、進展している指標もあるかと考えております。</p>	島袋委員/ 人間

令和6年度「沖縄県SDGs専門部会」 令和6年度沖縄県SDGsモニタリング報告書に係る委員意見

No.	【照会事項3】（第5章 沖縄県内のSDGs活動状況）		
	ご意見	事務局対応案	
1	プロジェクトチームに参加する会員が分かると、参加の促進等につながるのではないかと思います。	記載の方向で検討します。	倉科委員/ パート ナーシッ プ
2	おきなわ SDGs 認証制度の要件についての記載があるとよいと思います。	記載の方向で検討します。	倉科委員/ パート ナーシッ プ
3	(6) 普及啓発の取組については、多くの取組みに関し回数等の記載がありません。実績として記載すべきと考えます。(7)の全国フォーラムのサイトイベント、マッチングフォーラムについても同様です。	記載の方向で検討します。	倉科委員/ パート ナーシッ プ